

みなかみ町の地域福祉に関するアンケート報告書

令和3年7月

社会福祉法人みなかみ町社会福祉協議会

1. 調査の目的

人口減少・超高齢社会、貧困格差と家族の縮小化、単身化から生じる地域のつながりの希薄化、社会的孤立、さらにはコロナ禍における影響などによる生活課題が多くなっています。これまでの社会福祉の各制度では支えきれず、行政、福祉関係者の支援はもちろん、地域の皆さんで相互に支え合う地域づくりが求められています。住民の皆さんのお考えをお伺いし、みなかみ町及びみなかみ町福祉協議会がすすめる地域づくり、生活支援サービスを充実することを目的として実施しました。

2. 調査の方法

- (1) 調査の地域 みなかみ町全域
- (2) 調査の対象 みなかみ町在住の満 20 歳～69 歳の個人。住民基本台帳閲覧により 1,000 人を無作為抽出。
- (3) 調査の方法 郵送配布、郵送回収（返信用封筒同封・切手不要）
- (4) 調査期間 令和 3 年 3 月 1 日～3 月 26 日

3. 回収状況

- (1) 配布数 1,000 件（うち有効配布数 996 件）
- (2) 回収数 410 件
- (3) 回収率 41%

1) 年代別

年代	配布数	回答数	回収率
20 歳代	121 人	25 人	21%
30 歳代	150 人	43 人	29%
40 歳代	188 人	69 人	37%
50 歳代	260 人	102 人	39%
60 歳代	281 人	171 人	61%
計	1,000 人	410 人	—

2) 地区別

年代	配布数	回答数	回収率
月夜野	502 人	192 人	38%
水上	196 人	75 人	38%
新治	302 人	134 人	44%
わからない		1 人	—
不明		8 人	—
計	1,000 人	410 人	